



八巻歯科医院院長(神奈川県)

山口里恵 ⑧



私は2代目医院長。よく2代目はやくなものではないといわれる。歯科医師としては3代目、祖父の代からだ。

祖父は東京で開業していたが、父の代でこの戸塚という地に歯科医院を開いた。学生時代に見始めた、当時、高根の花だつ

た(母本人の弁)女歯科医師で年上の母と一緒に脚で治療に当たった。私が生まれる少し前に開業した。おかげで今でも「あなたのむつを替えたのよ」などといふ患者さんがおられ、数年前、父が倒れてすぐのところは治療におおおろしておられる私を見て、おつ

ぶされてきている。

それ以外にも高齢の患者さんはやはり厚く、皆さんお元気だ。男性はやはり身なりがきちっとしている。スタッフ全員の顔を覚えていて、それぞれの変化を見とられる。私のことは化粧の変化もおわかりなほどチェック

私は2代目医院長

かなびっくり治療を受けたり、「あの時の赤ん坊が……」と感激して泣き出す患者さんもいる始末だった。

が厳しく、こちらがだらしない格好などしてくると、「今日はちょっと違うね」と言われる。

女性の患者さんは、同性としてさすがと言うしかなく、薄いピンクのマニキュアをされ、ネットクレス、指輪などさりげなくセансのいいものを毎回変えて身に着けてこられる。共通しているだろう。

今年は父の七回忌、患者さんは私のことをどう思っておられるだろう。父はあの世で歯科医師として働く私をどう思っているだろうか。「くなる前に『お前が娘で良かった』と言つてくれたが、今でもそう思ってくれるだろうか。